



Rotary
古河東ロータリークラブ

Weekly Bulletin

2025-2026 年度

会長 福田優子

幹事 大谷祥寛

フランチェスコ・アレツツォRI会長メッセージ：「よいことのために手を取りあおう」

第 2257 回例会

会員卓話「身体と水」

酒井慎介会員

会場：古河商工会議所3F / 点鐘：12 時 30 分

福田優子会長
会長の時間



1. こんにちは。

今日は、米山奨学生のゲンティ トウ チャンさんが最後の例会参加となります。先週、3月7日に米山奨学生修了式では、終了奨学生の代表としてスピーチをされたということ

を、佐谷道浩地区米山記念奨学会米山選考委員長が当日のクラブメールに写真と共にアップしてくださいました。久野茂クラブ米山記念奨学会副委員長も高橋采子カウンセラーの代理として出席してくださいました。ありがとうございました。

2. さて、古河東ロータリークラブのクラブソングに「東に筑波の峰仰ぎ」という歌詞があります。茨城県と言えば筑波山です。

実は小山から筑波山を見ると、完璧に山頂が二つ並んでいます。古河からは、親子の様に大小の山頂が見えますね。

3. ところで、奈良時代、古事記・日本書紀が編纂されたころ、朝廷は、和銅六年(713年)、地方に「風土記」をつくらせました。奈良時代の茨城県

は、常陸の国と、古河などの下総の国に分かれていました。現在の風土記は、完全に残っているのは「出雲の風土記」だけです。一部残っているのは「播磨(兵庫県北部)」、「常陸」「肥前(佐賀県、長崎県)」「豊後(大分県)」だけです。

4. 現在「常陸の風土記」の一部が残っています。東日本の奈良時代を知る貴重な資料ということです。

(児童世界文学全集 22 日本神話物語集、福田清人著、(株)偕成社発行、昭和40年、P336)

「富士の山と筑波の山」

むかし、むかし、山の神さまの親が、子どもたちの神々のところを、つぎつぎとまわり歩いておりました。

駿河の国(今の静岡県中部)の富士の山について、とうとう、とっぴりと日がくれてしまいました。そこで、富士の神に、一晩とめてくれるように、頼みました。

ところが、このとき、富士の神は、「今日は、あたらしくとれた粟の新嘗(にいなめ)(作物をはじめて神に供える祭り)のお祭りをしていて、家じゅう物忌みということをしているので、外の者を家の中にいれないようにしております。せっかく

おいでいただきましたが、きょうだけは、どうかご勘弁ください。」と、ことわりました。

親の神は、うらめしく思って、泣きながら、ののしりました。

「ほかのものならともかく、わたしはお前の親なのに、どうして、とめようとは思わないのです。おまえがそんな心なら、お前が住む、この山は、これから後は、永久に冬も夏も雪が降り、霜が降りて、寒さは厳しく、人も登らず、誰も、食べ物や、飲み物を、山の神にそなえなくなってしまうだろうよ。」

と、呪いました。

そうして今度は、その山の親の神は、東へむかい、筑波の山にのぼって、また一夜の宿を頼みました。

すると、筑波の神がいますには、「今夜は、新嘗のお祭りをしておりますけれど、せっかくおいでなので、お言葉のとおり、おとめいたしましょう。」

と、食べ物や飲み物など、ごちそうをたくさん用意して、大事にその親の神をもてなしました。

親の神はたいへんよろこんで、次のような意味の歌をうたいました。

「いとしのおまえよ、我が子よ。高くそびえる、この神の御宮よ。いまよりのち、この山は、天

地と共に限りなく、日月と共にきわまりなく、人びとは、この山にあつまり、よろこび、のみもの、たべものはゆたかに、いつまでも、たえることなく、日に日に、いよいよ栄えて、千代に、八千代に、よろこびのうたやおどりは、尽きないぞ」

こういうわけで、富士の山は、いつも雪がふっついていて、なかなかのぼることができないのです。

また、筑波の山のほうは、人びとがあつまり、うたい、おどり、飲み食いすることが、今になるまで絶えないのであります。(常陸の風土記より)

そのほかに、「カシマノ大神」「蛇の神」

5. 筑波山は今でも栄えていますね。筑波山麓には、「つくば学園都市」があり、研究都市として発展しているのは、皆さんご承知の通りです。茨城県は海があり、海の幸、山の幸が豊富です。

今から1300年前からの悠久の歴史をつないでいることが、古河東 RC、クラブソングの歌詞にあり伝えているということですね。現在の地球上で、戦争が起っています。R.I.会長メッセージは、「よいことのために手を取り合おう」です。小さなことでも平和になるように手を取り合っていきましょう。

以上

【第2256 回例会 3月10日(火)報告】

1. 例会開始の宣言

小森谷久美 SAA



2. 開会の点鐘 福田優子 会長



3.ロータリーソング斉唱

それこそロータリー

オーディオ担当 武澤郁夫会員



ソングリーダー 増田恵美会員



4. お客様及びご来訪ロータリアンのご紹介

米山奨学生 ゲン ティ トウ チャンさん

5. セレモニー

①米山記念奨学金贈呈

チャンさんへ



【スピーチ】

本日のこの機会をいただき、本当にありがとうございます。

2025年にロータリー米山記念奨学金をいただき、古河東ロータリークラブの皆様に出会うことができました。この一年は私にとって、特別な一年間でした。私は、最初の例会へ参加する前、とても不安で、緊張しました。例会では、どんなことを行うのか、どんな方々が参加するのか、そして自分は何をするのか分からなかったからです。

しかし初めて例会に参加したその日から本当に暖かい声を掛けていただきました。みなさんのやさしさ、親切な気持ちに触れ、不安だった気持ちは、直ぐに安心へ変わりました。食事の時間には、皆様がいつも「この料理は食べられますか」「アレルギーはありますか」「苦手なものはありましたか」「ベトナムにもこの料理がありますか」などと沢山気を掛けていただき、その一つ一つの言葉が、お気遣いが暖かさが強いと感じました。とても親しみやすく、そして暖かいお気遣いを感じることができました。例会に参加させていただき、沢山のお話を聞く中で、日本の方が仕事に関する考え方を学びました。そして私もベトナムについてする機会をいただきました。

皆さんのおかげで、例会に参加する時間は、私にとって、とても大切で、楽しい時間になりました。心から感謝しています。本当にありがとうございました。奨学金のおかげで、生活費の心配がなくなり、勉強や新しい挑戦に注視することができました。日本各地を訪れる中で、日本文化の素晴らしさをより深く知ることができました。そして特別に感謝の言葉を伝えたい方がいます。それは、カウンセラーの高橋様です。オリエンテーションで初めて出会い、高橋さんは、私に、「今日から日本のお母さんになります。なにか困ったことがあったら、いつでも連絡してください。」とってくださいました。その言葉を聞いた時は、本当にうれしい。とても幸せな気持ちになりました。日本で家族のように見守って下さる方がいると感じます。

とても心強かったです。高橋さん、本当にありがとうございました。最後に、ここで出会った皆さまのやさしさと暖かさを私は忘れません。古河東ロータリークラブの皆様、一年間、本当にありがとうございました。

②3月のお誕生日のお祝い

高橋采子会員、増田恵美会員、福富好一会員、おめでとうございます。



③感謝状贈呈

高橋采子会員へ公益財団法人ロータリー米山記念奨学会から、奨学生カウンセラーとしての奉仕に対し感謝状



6.委員会報告

①クラブ米山記念奨学会委員会

久野茂 副委員長

3月7日の米山記念奨学生修了式に高橋采子カウンセラーの代理にて出席してまいりました。

久しぶりに地区米山修了式に参加して懐かしかったです。

チャンさんの笑顔が大変すばらしかったです。

指定校が、以前は、筑波大学、茨城大学、流通経済大学でしたが、今は、東京藝術大学(茨城)、日本国際学園大学、アール医療福祉専門学校、駿優国際医療ビジネス専門学校、AOI 国際福祉専門学校が加わっています。各大学からいろいろなお話を聞くことがで

き、感動いたしてまいりました。

チャンさんは、4月に帰国なさるということで、今後メールなどでつながりをお持ちいただきつつご活躍を期待いたします。

以上報告致します。



②職業奉仕委員会 須永恵子 委員長

(1) 本日例会終了後職業奉仕委員会を開催いたしますので、ご参加の程宜しくお願い致します。

(2) 本年度職場訪問について、4月16日(木)予約が取れまして、午前中が、千葉県野田市グリコの工場で見学、その後アイスキッチンということで、アイス手作り体験、昼食は物色中で、午後は、キッコーマン醤油、ものしりしょうゆ館他、工場見学、を予定しております。

日程調整いただきまして、多くの会員の皆様の参加をお待ちいたしております。



③ゴルフ同好会 須田純一 会員

3月5日(木)IM 記念ゴルフ大会に、大谷さん、小倉さん、久野さん、小林さん、そして私の

5人で参加いたしてまいりました。

桃里カントリー倶楽部で、天気も良く、楽しいゴルフができました。成績については、今後の飛躍を期すということで。



④次年度幹事 古谷由紀子からメッセージ
小森谷久美 SAA 代読

3月8日(日)地区ラーニングセミナーへの出席、佐谷先生、柿沼先生、大谷幹事、ありがとうございました。

3月 15 日(日)ロータリー財団地区補助金管理セミナーに古谷由紀子さんが出席してきます。以上です。

⑤出席状況報告 小倉郁雄 委員長
会員数35名、免除者1名、
メイク及び出席者数26名、
出席率 76.47%です。



6.スマイル投函報告

スマイル委員会 石川久 委員長



3月10日スマイル

お名前	メッセージ
福田優子会長 大谷祥寛幹事	米山奨学生チャンさん、ご卒業おめでとうございます。 今日が最後の例会出席になりますが、春の「なごり雪」の中、思い出が残りますね。 これからもお元気にご活躍してください。
石川久会員、小林好子会員、齊藤愛会員、佐藤孝子	本日も宜しくお願いします

会員、須田純一会員、武澤郁夫会員、松井実会員、森敏夫会員	杉岡榮治さん、卓話楽しみです。 チャンさん、ご卒業おめでとう
久野茂会員	3月7日(土)米山修了式に、高橋カウンセラーの代理にて出席してきました。 チャンさんも笑顔で楽しそうでした。 これからの活躍に期待しています。 分区ゴルフ大会に参加……。参加者50名。当クラブから5名……。少々寂しく感じました。
小森谷久美会員	朝から雪がちらつきましたね。 15年前の3月11日、東日本大震災の時にも夕方雪がちらついていたことを思い出しました。 チャンさん、卒業ですね。これから大きく羽ばたいてください。
酒井慎介会員	朝起きたら雪が降っていた。当然だが、雪は音を立てない。今日の雪は、特に静かだった。冬が別れを告げにきたように、私は感じた。
坂田信夫会員	杉岡さん、卓話よろしく。 明日は「3.11」15年目です。 災害は、忘れた頃にやってくる！
佐谷道浩会員	チャンさん、今日が奨学生としての最終例会ですね。 これからも、Let's keep in touch!! (レッツ キープ イン タッチ) (連絡取り合おう)
杉岡榮治会員	チャンさん、ご苦労様でした。ハノイでも頑張ってください。本日は、堅い話をさせていただきます。 宜しく申し上げます。
高橋采子会員	月日の経つのは早く、チャンさんのカウンセラーをお受けしてから、1年が経ち、本日最後の日となりました。 また、先週は、15年ぶりにハノイに行きましたが、目まぐるしい発展に驚きました。 お誕生日のお祝いありがとうございます。
古谷由紀子会員	旧三和地区では、思いがけない雪に大喜びの私と犬です。 素敵なお笑顔のチャンさん、一年間ありがとうございました。 益々ご活躍ください。 杉岡さんのロータリーの心、よろしく申し上げます。
星野龍肇会員	あれから15年。 あらためて合掌いたします。 三礼(さんらい)

以上19名42,000円 累計1,328,000円 年度目標額1,900,000円 達成率69.89%

7.幹事報告 大谷祥寛 幹事



報告事項

① 3月のプログラムの中で、3月24日火曜日、

プログラム変更になり、会員卓話、佐谷道浩会員(弁護士)「調停制度について」他スピーカー、松井実会員、古谷由紀子会員となります。

② ゆきはなキッズサッカーフェス、青少年奉仕委員会から、3月28日(土)積水ハウスグラウンドにて、10時から15時までサッカーイベントを行います。多くの皆様の参加をお願いいたします。以上です

8.会長の時間 表紙にて 9.閉会

本日のプログラム

会員卓話

「生き残るための奉仕理念」

杉岡榮治会員



ロータリーに入会させていただいて40年になります
会社が44期になりました。
ゼロからのスタートで仕事を始めながらも、趣味にかなりの時間を費やしてきました。
仕事が落ち着いた30歳くらいから約20年間は剣道に打ち込んできました、
平日は夜の7時頃から10時位まで稽古をし、日曜日には試合や子供たちの引率で頑張っていました。
ゴルフはロータリークラブに入会していなければクラブを握ることもなかったと思いますが、池田清さんや遠藤先生に勧められて40歳ころから始めました。
大先輩の池田清さんにはゴルフをしないと仲間になれないと言われ40の手習いで始めまし

た。

商才が有るわけでもない私が、趣味に夢中になりながらも40年もの長い間会社を継続できたのは、幸運とロータリーの奉仕理念のおかげと考えています。

そこで今日は『生き残るための奉仕理念』というテーマでお話させていただきます。

『ロータリーの奉仕理念のおかげ』でという具体的な例をお話します。

アーチ・クランフ・ソサエティーというロータリー財団の表彰制度があります。

財団に対し累計25万米ドル(1ドル150円レートで3,750万円)以上の寄付者が表彰されるものです。

第2770地区(埼玉南東部)のPDG津田健三さんはそのアーチ・クランフ・ソサエティーに選ばれた時の式典の挨拶で「ロータリーには奉仕の精神を教えられ、経営のノウハウも学ばました。会員には師とすべき人も多かったです。これに対するお礼です」とスピーチされました。

あと一人は古い会員は知っていると思います。2012-13年度のRI会長を務められた八潮RCの田中作次さんです。

古河中央RCのチャーターナイト(1998年)での記念講演で「私は入会して多くの仲間とロータリーの奉仕理念のおかげで、今の会社を作り上げることができ、ロータリークラブに入会してよかったと思っています」と話されました。

津田健三さんと田中作次さんの話された『ロー

タリーの奉仕理念』とは具体的にどのようなこと
でしょうか。

私は三点あると考えています。

①Service above self 超我の奉仕(ロータリー
の標語)

利己の心を超越して他人のことを思いやり、他人
のために尽くすことである

永年事務総長を務めたチェスレー・ペリイの
解釈で一般的な定義とされています。

②『ロータリーの目的』に 3 回出てくる Ideal
of serves 奉仕の理念(理想)

他人への思いやり

助け合いの心

他人の身になる心 …と定義されています。

③アーサー・フレデリック・シェルドンが提唱した
He profits most who serves best(第二
標語)

最もよく奉仕するもの最も多く報いられる
以上の奉仕理念を日常的に意識し実践すること
によって継続的な事業の成功を収めることができ
たとお話しされました。

私は、ロータリークラブに入会し、これは会社に
役立つと思われる多くのことを真似して取り入
れてきました。

・新入社員が入ったときに朝礼で全員と握手を
します。

お互い打ち解けるのが早くなります。

・一年で交代をする委員会の制度

ロータリークラブはガバナーも会長も委員長も
すべて任期は一年です これは素晴らしい制度
です

いずれ自分にも委員長が回ってくると思うと委員
の時もまじめに取り組んでくれます。

・ハーバート・テラー『四つのテスト』の唱和

これらのことを取り入れることで、会社を良くす
るために大いに役立ったと思います。

仕事の取り組み方については 1989 年に制定
された『ロータリアンの職業宣言』

の話しをします。

8 項目ある内の一番目は

『職業は奉仕の一つの機会であるとみなすこと』
と書かれています

原語は serves 日本語訳で『奉仕』ですが私は
奉仕を貢献と解釈して

『職業は社会貢献の一つの機会である』と解釈す
るようにしています。

朝礼で時々あなたは何のために働いています
か?と問いかけます。

みんな何と答えるでしょうか?……

ほとんどのメンバーが『家族を養うため・或いは
生活費を稼ぐため』と答えます。

これは当然のことですね。

そこで私は職業宣言の第一項目を引用して『仕
事は社会貢献のために行うものです。社会貢献
した結果として報酬(給料)をいただく。こうい
うことです。』と話をします。

当然、暫くは怪訝な顔をして聞いていますが、何
度も問いかけているうちに『社会貢献のため』と
答えるようになります。

何度もその問答を行っているうちに、仕事は社
会貢献のために行うと考えるようになります。
(なったと思います)

お客様のために働くことが社会貢献になると前
向きな気持ちになれば働き甲斐になり

それが良い仕事に繋がり、結果的に会社の業績
に反映されてくると思っています。

素晴らしい理念だと思います。

米山梅吉は『例会場は人生の道場である』と言
いました。

RI本部には Enter to learn go forth to
serve 『入りて学び出でて奉仕せよ』と書かれ
た額が掲示されていました。

シェルドン・ビジネススクールを設立して経営学
を教えていたアーサー・フレデリック・シェルド
ンが国際大会でのスピーチ或いはロータリアン誌
への投稿を通じて経営学者として経営の在り方
の多くのメッセージを発信し会員事業所の継続
的な発展に寄与してきたと言われています。
『利益の適正な再分配』について次のように述
べています。

私たちがロータリアンの身分を保っているのも、
ロータリーの会合に出席できるのも、ひとえに自
分の事業がうまくいっているからです。

これは事業主の力量によるところが大ですが、

会社で働いてくれている従業員、納品をしてくれる取引業者、下請け業者、顧客、同業者がいるおかげであるということを忘れてはなりません。事業主を取り巻く全ての人たちのおかげで事業が成り立っていることを考えるならば、得た利益を事業主が独り占めするのではなく事業に関係する人たちと適正にシェアしながら、事業を進めていけば、必ずその事業は発展していくはず

です。
100年前にこのような話をしたシェルドンは先見の明のある、素晴らしい経営学者だったと思います。

原因結果論

小さな炎には小さな熱、大きな炎には大きな熱があります。ささやかな奉仕はささやかな報酬の価値があり、大きな奉仕(貢献)は大きな報

酬の価値があります。少ない報酬を嘆くのではなく、大きく奉仕(貢献)をして大きな報酬を得てください。事業の失敗は、結果である利益を先に望むことにあります。先に原因があり、後に結果がついてくるのです。

私は、この例で言うならば、小さな炎で、ささやかな報酬を得てきましたが、趣味に没頭しながら、40年もの長い間会社が継続できていることはロータリーの奉仕理念のおかげと、大いに感謝しているところです。

本日は貴重な時間を頂き学びの場であるロータリーについてのお話をさせて頂きました。

皆様に幾らかでも参考になれば幸いです。ご清聴ありがとうございました。



今後の予定

日程	会場	内容
第 2258 回例会 3月24日(火)	古河商工会議所 3F	会員卓話「調停制度について」 司会：佐谷道浩会員 スピーカー：松井実会員、古谷由紀子会員 お弁当/喜楽飯店
第 2259 回例会 3月31日(火)	—	第5週につき休会
第 2260 例会 4月7日(火)	古河商工会議所 3F	今月のお祝い 4月生まれの方 会員卓話「私の旅行記 - ロータリー編 -」 山崎清司 パストガバナー お弁当/ホテル山水
第 2261 回例会 4月14日→16日 (木)	千葉県野田市蕃昌 10番地	移動例会「職場見学」(担当：職業奉仕委員会) 午前：グリコピアCHIBA 午後：キッコーマン醤油
第 2262 回例会 4月21日(火)	栃木県小山市神鳥 谷202	移動例会「小山南ロータリークラブとの合同例会」 会場：小山グランドホテル 例会点鐘：18時30分
第 2263 回例会 4月28日(火)	古河商工会議所 3F	お客様卓話「防災講座」 茨城西南広域消防本部 古河消防署長様 お弁当/喜楽飯店
瀬戸隆海ガバナー年度 地区行動指針 「時は今 ところ足元 そのことに 打ち込む命 永久の御命」		
地区行事等		
3月21日(土) 22日(日)	ホテル ニューつたや	会長エレクトラーニングセミナー (PELS)
3月29日(日)	茨城県立 青少年会館	新会員オリエンテーション
4月4日(土)		ローターアクト年次大会
4月12日(日)		米山オリエンテーション
4月20日(月)		地区大会記念ゴルフ大会
4月25日(土)	ダイヤモンドホール	クラブリーダーシップラーニングセミナー(CLL)

■会員向け連絡先

例会欠席時のご連絡先 kesseki.rnrk@gmail.com 又は 小森谷 S A A まで

週報原稿のご送付先 m5.matsui@nifty.com 又は 松井まで

■当クラブへのお問い合わせ先(25-26年度)

〒329-0101 栃木県下都賀郡野木町友沼 4976 フクダ工業株式会社内

事務局電話：0280-55-2061 事務局 FAX：0280-55-2244

メール fukuda-kougyou-yu@leaf.ocn.ne.jp



<文責>古河東ロータリークラブ会報 IT 委員会 (松井、小森谷、須田)

創立 1982 年 7 月 6 日 通常例会日：火曜 12 時 30 分～13 時 30 分

例会場：古河商工会議所(古河市鴻巣 1189-4) 例会場電話：0280-48-6000 例会場 FAX：0280-48-6006

<https://kogaeast.jp>